

令和6年度事業計画

1. 事業目標

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けること、その希望は高齢者であれ障害者・児であれ同じである。地域の他のサービスや医療との繋がりをより強化し、切れ目なく質の高いサービスの提供を目指す「地域包括ケアシステムの深化・推進」は今回の介護報酬改定の柱の一つでもあり、その一翼を担えるよう取り組みを推進する。一方で、もう一つの柱である「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」のために、現場のICT化、職員の処遇改善にも取り組む。

(1) まほろばの里

① 特別養護老人ホーム

利用者様お一人おひとりの意思や人格を尊重するとともに、生活習慣や嗜好などを把握し、今までどおりの暮らしが継続できるような支援を行う。

職員は個々のスキルアップを図るよう努める。個々の役割を理解し、各自が力を発揮し生き生きと働ける部署作りを心掛ける。

② デイサービス

<通所介護>

利用者様の自立支援・重度化防止のための個別機能訓練の充実を図る。特に、利用者様やご家族様とのコミュニケーションを大切にし、その思いや要望を反映した質の高い計画書を作成し、機能訓練を実施する。また、利用者様に楽しんで通っていただけるようなレクリエーションやイベントを実施する。

<認知症対応型通所介護>

利用者様それぞれの意思や価値観を尊重し、認知症の方を尊厳ある一人の人として向き合い、利用者様に寄り添った支援をする。認知症の方の世界を理解し、その視点に立った対応を心掛ける。

また、ご家族様には心にゆとりを持って認知症の方と向き合うことができる環境づくりの支援をする。

③ グループホーム

利用者様の変化を見逃さず、職員間で情報共有し統一したケアを実践する。

ご家族様には、タブレットや電話、あるいは面会時に生活の様子を報告することで情報共有を図るとともに安心を提供する。

利用者様が安心できる声かけと介助方法を実践する。

④ 在宅介護支援センター

<居宅介護支援>

令和6年度介護報酬改定に伴う新制度や変更点を正確に理解し、安心して介護保険サービスを利用していただけるようにする。

利用者様やご家族様からの信頼を確保し、希望される在宅生活を提供できる介護支援専門員となれるように努力する。

<介護予防教室>

太子町からの受託事業である介護予防教室については、太子町から委託があった際に感染症の発生状況などを確認し検討する。

(2) みそら

児童発達支援・放課後等デイサービス

利用者には「やってみたい」「チャレンジしたい」と思ってもらえるプログラムを考案し提供する。
保護者には安心して通わせることができると思っただけのように、保護者との信頼関係を構築する。

2. 各事業別目標稼働率

(1) まほろばの里

特養	97%	ショートステイ	95%
デイ（一般）	80%	デイ（認知症対応型）	80%
グループホーム	98%	居宅介護支援	85%

(2) みそら

児童発達支援・放課後等デイサービス 90%

3. 月別行事予定（感染症の発生状況を踏まえたうえで、実施の可否を決定する。）

- 4月 お花見
- 5月 子供の日・母の日・石海小学校運動会
- 6月 父の日・紫陽花見物
- 7月 七夕・夏祭り（事業所単位で実施）
- 8月 そうめん流し
- 9月 お月見・敬老の日
- 10月 秋季例祭・石海小学校音楽会
- 11月 菊花展観賞・ドライブ
- 12月 クリスマス会（事業所単位で実施）
- 1月 初詣・新年行事
- 2月 節分（豆まき）・梅見
- 3月 おひなまつり

4. 定例行事

お誕生会、外食（又はテイクアウト）、音楽レクリエーション、ヨガ教室、ドライブ

5. ボランティア協力的行事

ボランティア行事の再開については、各部署で慎重に検討する。

6. 在宅介護支援センター実施行事

太子町からの委託事業である介護予防教室は、通常は年4回開催となっているが、実施の可否については太子町の判断に委ねる。

7. 理事会・評議員会開催予定

令和6年6月 決算他
令和7年1月 補正予算他
令和7年3月 次年度予算他

*上記の他に必要に応じ随時開催